

ぼく・私の
お気に入り論語

今回は
松合小学校 6年生の3人 が紹介します



白石 優心 さん

田村 勇志郎 さん

中内 遼 さん

読んでみたい 論語

その54

市内小中学校では、平成27年から「論語」を学んでいます。「論語」には、古代中国の思想家孔子が考える、人としての生きる道や道徳が示されています。

中内 遼
ぼくは、これまで他人のせいにすることがありました。これから、この論語のように他人のせいにならないで、自分がしたことを反省し、2回同じ失敗をしないように日頃から気をつけたいです。そして、正しい知識を身につけたいです。

中内 遼
子曰わく、「天を怨みず、人を尤めず、下学して上達す。」と。
先生は言われた、「天を恨まない、他人のせいにならない、身近なことから学び、高度な知識を身につけよう。」と。

田村 勇志郎
子曰わく、「三年にして成すこと有らん。」と。

先生は言われた、「何事も三年続けて頑張ること実績を上げられるだろう。」と。

田村 勇志郎
ぼくがこの論語を選んだのは、

白石 優心
子曰わく、「義を見て為ざるは、勇無きなり。」と。
先生は言われた、「正しいことだと分かっているながら、何もしないのは、勇気がないことだ。」と。

白石 優心
私は、周りの人の意見と違うからと、自分の意見を言わなかったことがあります。また、周りが正しくないことを言っているけど、何も言いませんでした。でもそれは、勇気が無いことだと分かりました。正しいことを言ったり、したりしないと、その先には自分にも相手にも幸せはないと思います。これからはこの言葉を頭に入れておきたいです。

今月は

松橋東 支援学校

☎ 32-1726

松橋東支援学校 について
こんなところ



松橋東支援学校は熊本県こども総合療育センターに入院・入所中の子どもたちの教育と、希望ヶ丘病院と熊本県立こころの医療センターに入院中の子どもたちへの訪問教育を行っています。肢体不自由教育には幼稚部、小学部、中学部があり、現在20人が在籍。病弱訪問教育に

ココ見て！知って！

vol.25

宇城市の 高校・支援学校

松橋高校 小川工業高校 松橋支援学校 松橋西支援学校 松橋東支援学校

は小学部、中学部があり、11人が在籍しています。生命の尊重・深い愛情を基盤に、幼児児童生徒一人一人の個性や特性を大切に可能性を最大限に伸ばし、豊かな感性を育み、主体的・自立的に生きていこうとする幼児児童生徒を育成することを目指しています。

本校では、子どもたちの豊かな感性を育み、地域の人との交流を深めるために、ボランティア団体による「おはなし会」や「音楽会」を実施しています



「障害のある子どもたちの読書活動推進支援事業」からの助成を受けて、月に1回「おはなしリラの会」の皆さんが、紙芝居や手遊び、パネルシアターなど、工夫を凝らしたおはなし会を実施しています。

★「おはなしリラの会」によるおはなし会



会では、子どもたちが自ら司会・進行をしたり、音声代替機器を使ってお礼の言葉を伝えたりします。7月のおはなし会の感想インタビューには「カエルはたまちがおもしろかったです」「キリンの首はなぜ長い？」など、感じたことが素直に表現されていました。

★「かあちゃんず」による
楽器演奏会

学期に1回、全校集会で管楽器アンサンブル「かあちゃんず」の皆さんが演奏を披露します。7月には、幼稚部の音楽劇「あめふりくまのこと」コラボし、大盛り上がり。素晴らしい楽器の音色が響き渡り、子どもたちは、体全体で音楽を楽しんでいました。



本校は今後も、地域との連携を強くし、実りある交流を深めていきます。

あこがれているメジャーリーガーの大谷翔平選手を思ったからです。大谷選手はバッティングもピッチングも両方できるからすごいと思います。大谷選手のようにとても上手な人でも努力をしています。ぼくも上手になるために毎日続けて頑張ろうと思いました。